



とうきょうと きたく かんせんしょうしゅうほう  
**東京都北区感染症週報**

2023年第19週 (令和5年5月8日～令和5年5月14日)

東京都北区保健所 電話 03 (3919) 3102

【全数報告対象疾患】

※新型コロナウイルス(COVID-19)については、令和5年5月8日より定点把握対象疾患へと移行しています。

■(四類)E型肝炎 1件 (40代 男性)推定感染地・推定感染経路ともに不明でした。

【定点把握対象疾患】

■新型コロナウイルス(COVID-19) 北区内は46件、東京都全体の発生件数は994件でした。

■新型コロナウイルス(COVID-19)は都内の定点当たり報告数が2.40となっています。

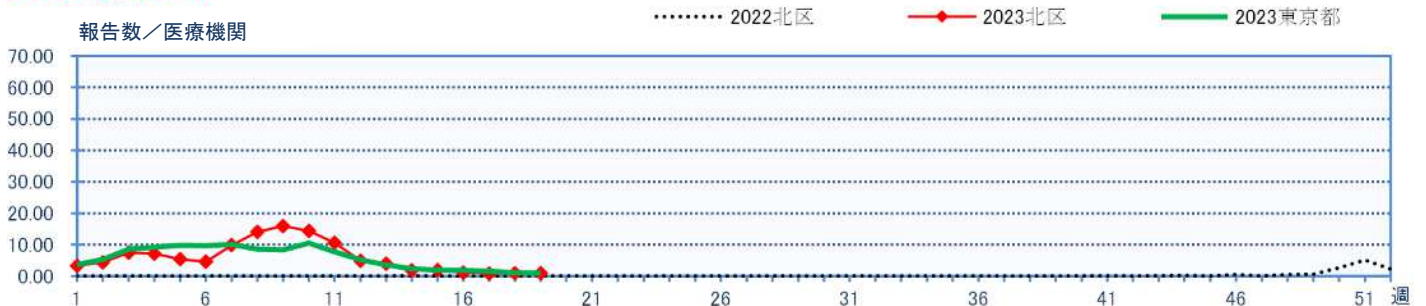
■インフルエンザ 北区内は10件、東京都全体の発生件数は397件でした。

■インフルエンザは都内の定点当たり報告数が0.96と減少しています。

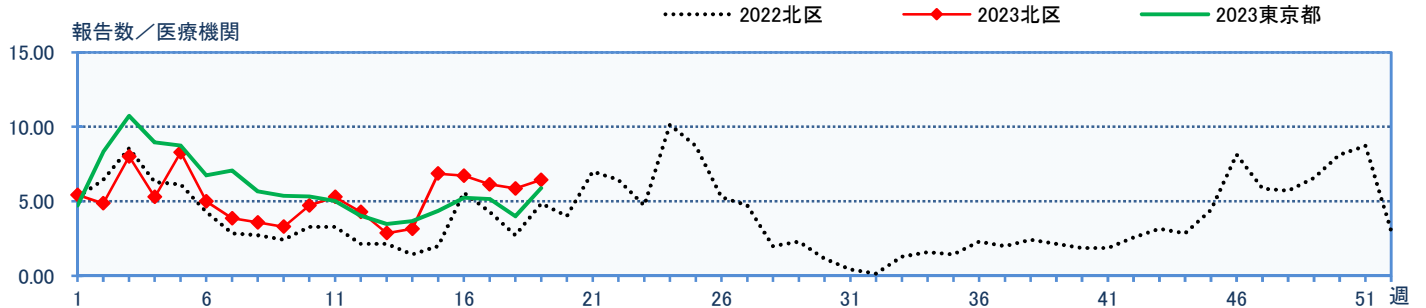
■新型コロナウイルス(COVID-19)



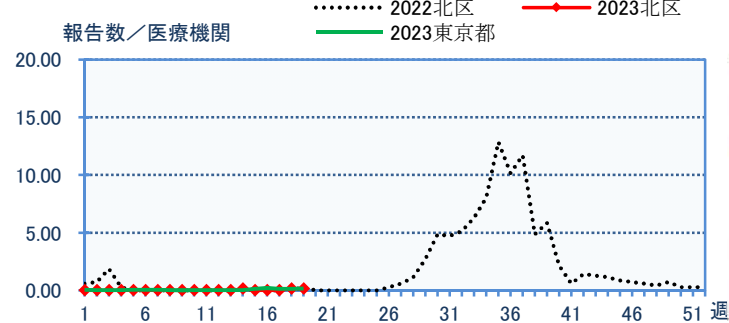
■インフルエンザ



■感染性胃腸炎



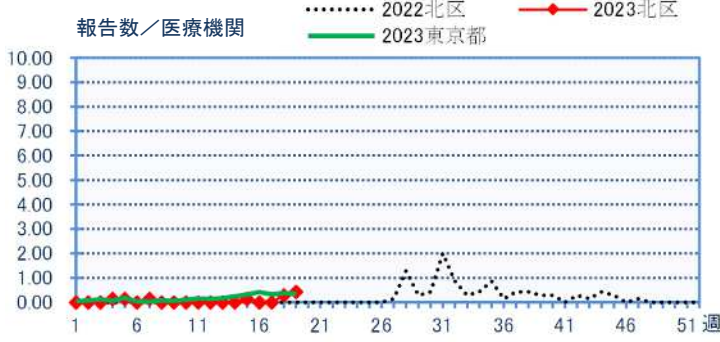
■手足口病



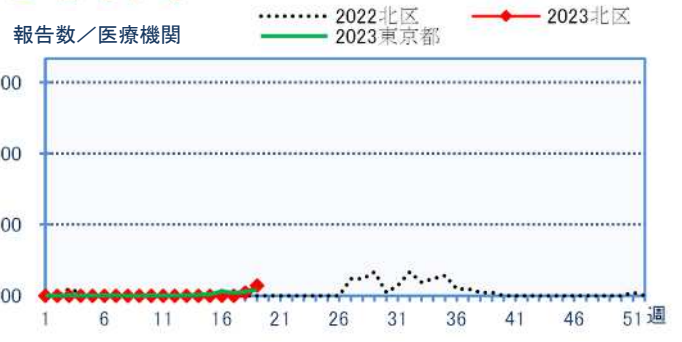
■A群溶血性レンサ球菌



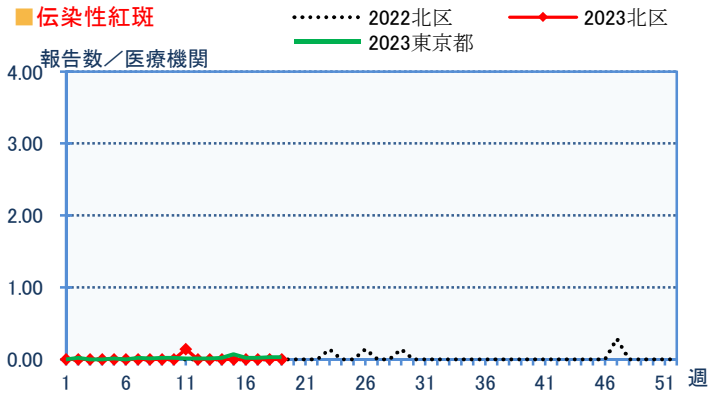
■RSウイルス感染症



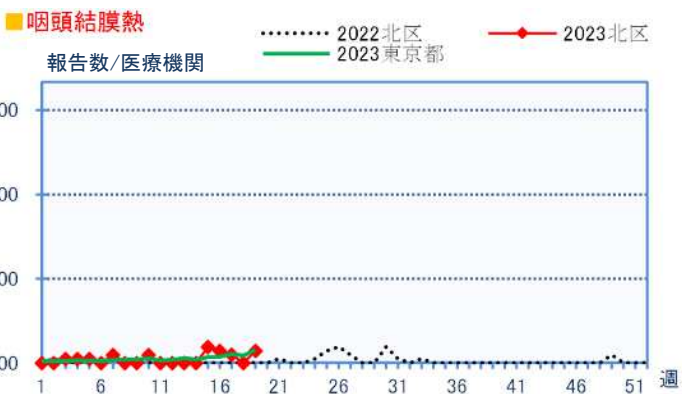
■ヘルパンギーナ



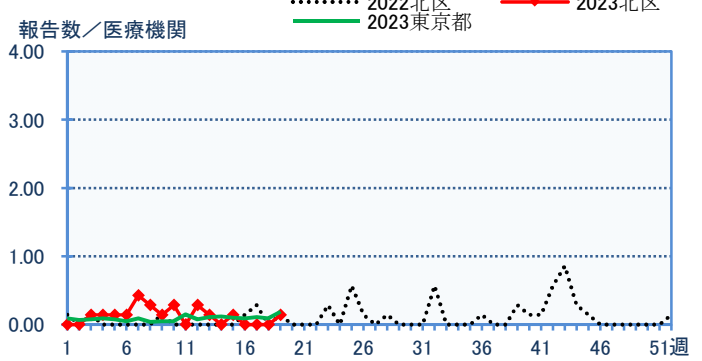
■伝染性紅斑



■咽頭結膜熱



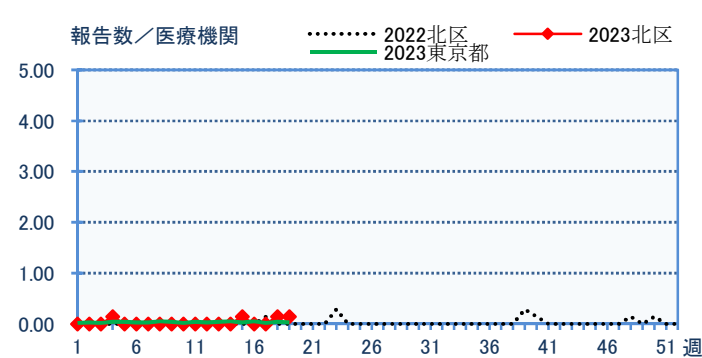
■水痘



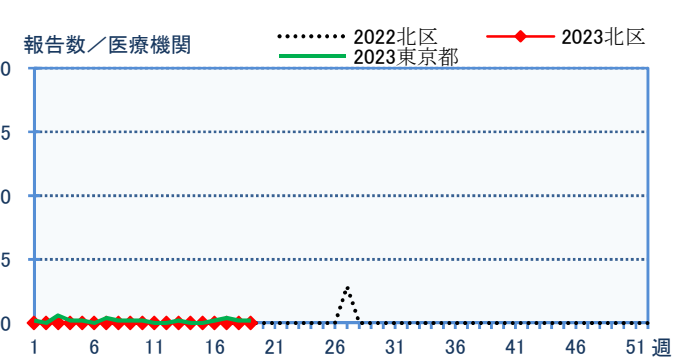
■突発性発しん



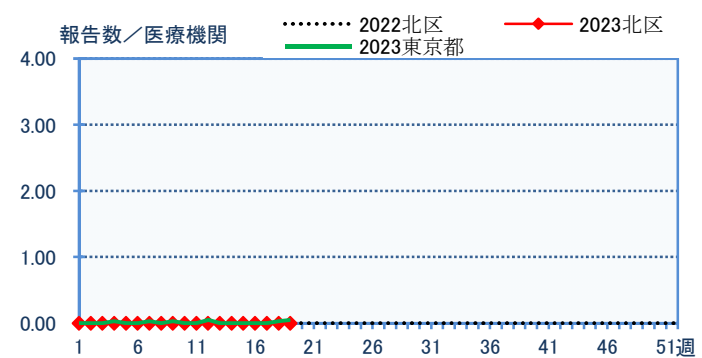
■流行性耳下腺炎



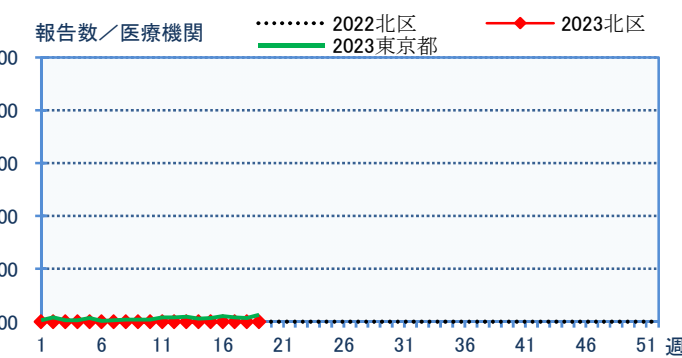
■川崎病



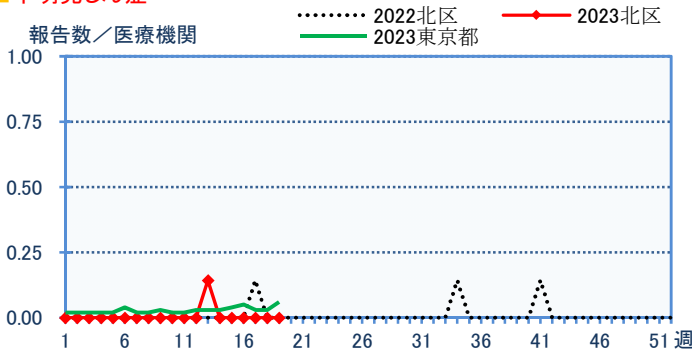
■急性出血性結膜炎



■流行性角結膜炎



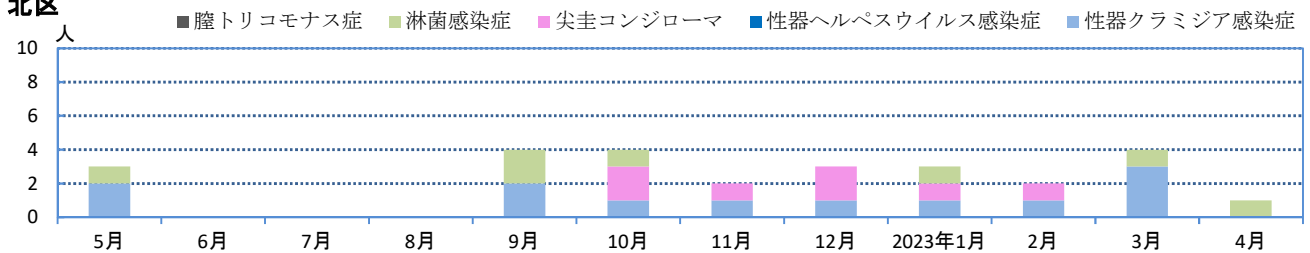
## ■不明発しん症



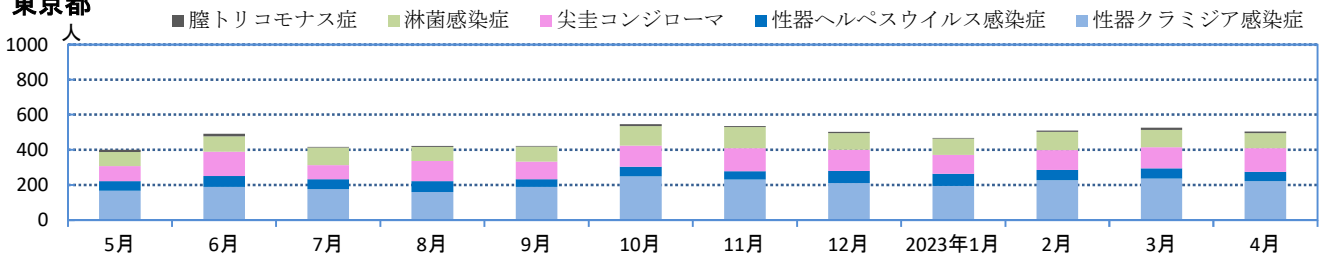
## ■性感染症

定点報告感染症のうち、月報告の感染症である性感染症については、該当月の結果は翌月始めに報告されるため、前月までの結果を掲載しています。  
梅毒は、全数報告の感染症のため、本調査の対象になっていません。

### 北区



### 東京都



## ■トピックス 5類移行後に新型コロナウイルスにかかったら

5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられました。それに伴い、新型コロナウイルスに感染しても、法律に基づいた外出の自粛については個人の判断となりました。

しかし、発症後3～5日間はウイルスの排出量が非常に多く、他人に感染させるリスクが高いと言われています。そのため、5日間を経過し、かつ解熱及び症状軽快から24時間経過するまでは外出を控えることを推奨します。また、10日間が経過するまではマスク着用や、ハイリスク者（高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦など）の接触を控えるなど、周りの方にうつさないように配慮をお願いいたします。

また、「濃厚接触者」の特定も無くなり、「濃厚接触者」として法律に基づく外出自粛も求められません。同居のご家族が新型コロナに罹った場合には、ご自身の体調にご注意ください。

### <感染拡大を防ぐために>

発熱、咳、喉の痛みなどの症状がないか、日頃から自身の体調チェックをしましょう。

症状がある時は、検査キットを用いて検査をしましょう（国が承認した「体外診断用医薬品」自費になります。）。

医療機関を受診する時は事前に症状（発熱、咳など）を伝えてから受診しましょう。

### <体調が悪化した場合に備えて準備しておくよい物>

・新型コロナ抗原定性キット・生活必需品（体温計・食料の備蓄）・解熱鎮痛剤

### <電話相談窓口など>

#7119(救急要請相談)・#8000(こども医療相談) 救急時は119へ連絡を。

(令和5年9月30日まで)北区新型コロナ健康相談センター03(3919)4500 平日9時～17時

東京都新型コロナ相談センター 0120-670-440 毎日24時間

東京都北区では、東京都北区感染症発生動向事業実施要綱を定め、感染症法に基づく感染症の情報の収集、整理、分析及び情報の公開等を行っています。東京都及び厚生労働省による集計分については下記のインターネットのホームページでご覧になれます。

○東京都感染症情報センターのホームページアドレス <http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/weekly/>

○厚生労働省/国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページアドレス <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr-dl/2020.html>

発行 北区保健所結核感染症係